

第8回公開フォーラム 開催プログラム

【日時】 2025年11月18日(火) [会場]13:00～17:00、[オンライン]13:00～15:00

【会場】 東京都立産業貿易センター浜松町館 3階北展示室

[浜松町館へのアクセス](#)

【オンライン】 Zoom Webinar による会場からのライブ配信

(敬称略)

12:30 会場受付開始		
12:45 オンライン接続開始		
－ 第1部 講演 －（会場＋オンライン配信）		
13:00	開会宣言 開会挨拶 来賓挨拶	TRAMI 運営委員 いすゞ自動車(株) 明石 浩平 TRAMI 理事長 日産自動車（株） 平工 良三 経済産業省 自動車課 中嶋 佑佳 課長補佐
13:10	特別講演「若手研究者が考える日本の機械要素技術の今後について」	法政大学 相原 健人 教授 <プロフィール> (株)豊田中央研究所での研究活動を経て、現在は法政大学理工学部にて教授を務めておられます。ご専門は、動解析を基盤とした駆動系の静粛化・高効率化および新機構の創出であり、歯車、無段変速機、動吸振器、EV用変速機などを対象に、幅広い研究を展開されています。また、産学連携を通じて、機械要素技術の進化に貢献されるとともに、次世代を担う人材の育成にも積極的に取り組んでおられます。 <要旨> 日本における機械要素研究の現状と展望を紹介する。国内では研究者数の減少や競争的資金獲得の難しさにより研究活動は縮小傾向にある。一方、海外ではAIやデジタルツインを取り入れた研究が急速に進展している。歯車研究の歴史と現状を踏まえ、国内の停滞を打開するには、外部資金の多様化、人材育成、そして産学官の強固な連携が不可欠であることを示す。
Q&A		
14:10	省エネに貢献し車づくりを革新するTRAMIの超小型電動パワートレイン技術研究	TRAMI 運営委員長 日産自動車（株） 斉藤 康 <要旨> 持続可能な社会の実現には電動車の普及が課題だが、その解決には電動車の商品力向上が求められる。電動パワートレインの小型化は車の設計自由度を高める不可欠な技術進化であり、TRAMIの超高回転化による超小型電動パワートレインの研究により車づくりを革新し、更に省エネルギーやCO2排出量削減を実現する。TRAMIはこの研究を通じ日本の自動車産業が将来の電動車普及をリードできるよう貢献することを目指している。
Q&A		

14:30	TRAMI研究方針 TRAMI 運営委員 日産自動車（株） 森 淳弘 <要旨> TRAMIは駆動モーターの超高回転化(5万rpm超) による小型・軽量電動駆動システムの実現に向けた研究を推進しています。これにはモーター本体の技術革新のみならず、減速機構造、インバーター制御を含めたシステム全体としての小型・軽量化とともに効率・熱・音の課題に対する技術的なブレークスルーが必要となり、TRAMIが設定する個々の研究テーマは、システム実現のために必要な技術課題に基づいて設定されます。
Q&A	
14:50	会員のうれしさ TRAMI 運営委員 （株）アイシン 宮崎 剛枝 <要旨> TRAMI賛助会員・共同研究企業の制度とうれしさを解説する。
14:55	閉会の辞 TRAMI 専務理事 藤井 透
	第2部 ご案内 （オンライン配信終了 15:10）
ー 第2部 ポスターセッション ー（会場のみ）	
15:00	2026年度の具体的な研究テーマを対面で説明します。 現物展示と実際に研究活動へ参加しているメンバーとの個別の質疑・ディスカッションを通して、より深い理解を得ることができます。